

1面からのつづき

大分県大分支部

大分支部会員 神宮司昭夫さんを 紹介します

神宮司昭夫さんの自宅は大分市中心部から十五分程の住宅地、自宅の前は市街化調整区域で緑豊かな場所、その中に約五十年耕作放棄された田の跡、奥行三〇〇m幅約三〇mが有り、ここを太田の谷(昔の人はうくたん谷)と言っていたとのこと。

この荒地と周辺の山を、美しい里山にしたい



その後、小学校からの依頼で三年生に総合学習として蛭の勉強を教える。神宮司さんは、ほぼ毎日二時間の作業と一時間の自然観察を行っている。

幼虫の放流をさせている。十二年前に「うーたの会」を発足させ、今では三十名の会員となり、月一回の作業を行っている。神宮司さんは、ほぼ毎日二時間の作業と一時間の自然観察を行っている。

日、閏年は一日)頃、谷に自生しているハンゲショウが約二〇〇〇mに花と葉を白く輝かせている。

六月二十五日 佐藤樹一郎大分市長が来訪されハンゲショウを観賞して頂きました。



会員の声

埼玉県支部 牧野千恵子



八月十九日(木)パ
ラリンピック聖火ラン
ナー埼玉で走って来ま
した。(車イスの後)
思いもよらないこと
で、読売新聞の埼玉版に
掲載されましたので、ご
報告いたします。

新会員名簿(敬称略)

(岩手県南支部) 鈴木エツ、高橋アエ、中山知恵子(宮城県支部) 飯田由民子、遠藤護、小畑貞雄、狩野京子、小島晴光、佐藤照子、佐藤孝子、鈴木とし子、須藤功、玉川妙子、千葉春雄、土井賢亮、豊嶋正江、平吹恵美子、古川正江、松田忠渡辺靖子(福島県支部) 兼田文子、藤橋定行(宇都宮支部) 橘川信子、八木茂(高崎支部) 佐藤眞喜子、清水圭子、羽鳥栄一、平田孝子、武藤由見子、茂木實(台東区支部) 土肥一夫、河村良人、山田親直、山根鉄美、菊池真、木下強(練馬支部) 栗原裕子(小田原支部) 秋山順造(福岡県北九州支部) 中嶋俊子、(福岡県筑豊支部) 牛尾淳子、奥村秀子、廣瀬透、村上一枝(佐賀県唐津支部) 伊藤正己、井上誠二、田中秀和、仁平須美子(大分県大分支部) 神崎俊生(大分県竹田支部) 奥村

佐賀県唐津支部

清掃奉仕活動

例年、恒例となった清掃奉仕活動を七月三十一日(土) 早朝七時から行いました。佐賀県



唐津市の体育総合施設「体育の森」に、早朝から支部会員十一名が、ゴミ回収作業に汗を流しました。公共施設の集合体「体育の森」には、野球場、総合グラウンド、文化体育館、相撲場とそれぞれの駐車場があり、広大な施設のゴミを手分けして拾い集めました。予想を裏切って、空き缶・ペットボトルが殆ど無くて、タバコの吸い殻や紙ゴミ等があり、例年の半分以下の袋でした。今後継続していく事を約して、支部長の労いで活動を終えました。

千葉県支部

地域だより

落合 貞夫

令和二年度、日本善行会秋季善行表彰を関係各位のご尽力で受賞賜わり大変有難く感謝申し上げます。



佐倉市野球協会に携わって四十年を経て、今

なお万全な施設管理を目指しております。

①佐倉城：江戸時代初め、土井利勝によって築城され、江戸城を守る要として重要な城で、石垣を築城しない平山城でした。

現在、国立歴史民俗博物館として多くの方々が訪れ、城址公園には桜や、紅葉時期には市民の憩い場となっています。又、武家屋敷や土塁や生垣の通りにも江戸時代の趣が残っています。



②佐倉順天堂記念館：佐藤泰然が長崎でオランダ医学を学び、日本橋薬研堀に「蘭医学塾」を開き、後に佐倉に移り「順天堂」を開業した。所謂順天堂の学祖で、現

在の順天堂大学は泰然の二代目が創設した。また、近くには堀田藩主の邸宅が「旧堀田家住宅」として国の重文指定されています。

③スポーツ関連：佐倉高は読売巨人軍長嶋茂雄氏の母校です。同氏は佐倉市民栄誉賞受賞記念に長嶋茂雄記念岩名球場と命名された。球場内の展示室には同氏の現役時代の記念品が数多く展示されています。隣接には小出義雄記念陸上競技場入り



口には五輪メダリスト高橋尚子・有森裕子の記念モノUMENTが設置されています。

入会のおさそい

一般社団法人日本善行会では、善行の表彰並びに善行精神の普及と実践を通じ、明るく住みよい社会環境づくりに努めております。活動をご支援いただくために、広く会員をおさそい下さい。

訂正とお詫び

八月号の受賞者の喜びの声で小幡一男氏のタイトルが銀章となっていました。正しくは、金章です。ご迷惑をおかけしました事を深くお詫びを申し上げます。

英一、坂梨寿男、原山僚子、渡邊征士
(令和3年5月〜令和3年7月末日迄入会者)

- 会員の種類
- ①普通会員(正会員)
 - 個人 年額 五千元
 - 法人 年額 一万元
 - ②特別会員(正会員)
 - 個人 年額 一万元
 - 法人 年額 三万元
 - ③賛助会員
 - 個人 年額 千円以上
- ※明るいニュース年間購読料五百円含む